

浦安市図書館友の会

News Letter No 15 .



浦安市図書館友の会

平成6年10月14日発行

友の会第17回例会；1994年9月9日（金）

出席者；菊竹、佐々木、東郷、中村、
服部、三宅

暑かった夏が嘘のような、秋雨の毎日です。会員の皆様は、いかがお過ごしですか。今月は、話し合うこと、報告などが多く、例会の後、再度会合を持ちました。2回の話し合いの様子を合わせてご報告します。

◆今月の報告

*8月10日の伊万里市の中島さんの来館の様子、14日の押樋^{おうとい}さんとの話し合いの様子が報告されました。また、押樋さんから預かった友の会のマークのデザインのラフスケッチを、皆で見ることができました。

*10月23日に行われる市役所主催のバザーに友の会として出品を申し込むことになり、舟田さんを中心にして、準備に入ることになりました。ただし、結果的には、抽選に外れ、参加はなくなりました。しかし、今後同様の機会があった場合のことについて考える良いきっかけとなりました。

*図書館との話し合いで、他図書館見学が、

10月28日（金） 町田市立図書館

に、決まりました。集合は、当日8時半に新浦安駅改札口です。昨年も、藤沢市総合市民図書館を訪問し、大変楽しい会となりました。今年も、館長及び副館長が、同行して下さる予定です。

*アンケートについて

話し合いに時間が必要だったため、16日に再び、集まりを持ちました。ほぼ全員が試案を持ち寄り、熱心な話し合いが持たれました。内容については、別紙を御覧ください。

押樋^{おうとい}さんからいただいた
マークのデザインの数は。 →

[学習] 展示について by Mr. 丸地

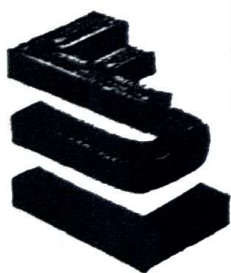
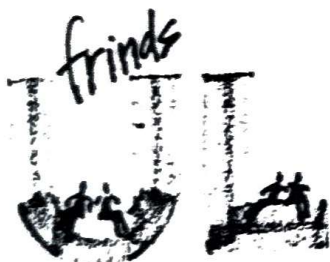
今回は見せるための展示から、本を借りてもらったための展示にしたいと言う事で、“今あらためて考える「豊かさ」”と言うテーマで取り組んでみたそうです。この展示のためには、個々の職員の持っている読書体験が大いに役に立ったそうです。私達も読みそびれていた本を見つけて読んでみましょう。

分館の仕事について

by Mrs. 大宮

1983年5月に堀江分館が開設されて以来、現在では富岡、中央公民館、美浜公民館と4つの分館が利用できます。初めのころは中央館とつながりが強く、1つの分館だけで独自の活動を行う事はできませんでしたが、5年程前から分館の独自性が発揮できるようになり、分館が生き生きとしはじめています。微妙に異なる地域性やニーズに合わせ、分館番号も館によって違っている場合があります。例えば中央館では婦人・小児科の本は医学に配架してありますが、分館では育児の所に置いています。

分館では地域のおなじみと言うような結びつきができ、選書の時にも利用者の顔を思い浮かべて選ぶ事ができます。私達も専門的な本が見た時、何となく本を探したい時など、その時々によって利用する館を変えていることをお話ししたところ、やはり分館利用者の63%は中央館も利用しているとのデータがあるそうです。



浦安図書館

浦安図書館友の会